

調査

最近のセロイド生地工業界

一、あらまし
 設前の生産高(一、二七六、二一七トン)を大幅に超過した(一、二七六、二一七トン)と推定され、生産高の増加は、(一)セロイドの需要の増加、(二)生産効率の向上、(三)生産設備の増強、(四)生産管理の改善、(五)生産コストの削減、(六)生産環境の整備、(七)生産者の努力、(八)生産者の協力の結果と見られる。

セロイドの生産高は、(一)セロイドの需要の増加、(二)生産効率の向上、(三)生産設備の増強、(四)生産管理の改善、(五)生産コストの削減、(六)生産環境の整備、(七)生産者の努力、(八)生産者の協力の結果と見られる。

メーカー	生産高(トン)	増減率(%)
大成工業	350	+
大日本セロイド	350	+
永峰セロイド	140	+
藤田セロイド工業所	120	+
東京セロイド工業所	20	+
日本セロイド化工	120	+
中興セロイド	80	+
大日本セロイド	490	+
川島工業	3,600	+
旭化成	720	+
計	840	+
計	7,200	+

セロイドの生産高は、(一)セロイドの需要の増加、(二)生産効率の向上、(三)生産設備の増強、(四)生産管理の改善、(五)生産コストの削減、(六)生産環境の整備、(七)生産者の努力、(八)生産者の協力の結果と見られる。

セロイドの生産高は、(一)セロイドの需要の増加、(二)生産効率の向上、(三)生産設備の増強、(四)生産管理の改善、(五)生産コストの削減、(六)生産環境の整備、(七)生産者の努力、(八)生産者の協力の結果と見られる。

年 月	昭和23年	昭和22年
1月	2,190	2,242
2月	204	210
3月	230	244
4月	281	290
5月	313	322
6月	338	355
7月	355	2,809

業種	生産高(トン)	増減率(%)		
製糖業	53,638	53,770	99.8%	7.6%
製粉業	450,000	350,000	77.7%	80.0
製油業	25,955	23,049	92.2%	3.4
交通運輸業	168,688	84,500	34.7%	7.7
金融業	156,952	14,743	9.3%	2.1
娯楽業	95,092	18,600	19.5%	2.6
保健衛生業	232,250	46,250	19.9%	6.6
官製業	666,950	158,000	23.9%	22.5
計	450,000	120,000	26.6%	17.1
計	18,200	18,200	100.0%	2.6
計	1,620,788	700,000	43.1%	100.0%

業種	生産高(トン)	増減率(%)	
大成工業	6,800	6,825	18,825
大日本セロイド	16,800	16,800	16,800
永峰セロイド	11,850	11,850	11,850
藤田セロイド	5,969	5,969	5,969
東京セロイド	5,600	5,600	5,600
川島工業	2,966	2,966	2,966
旭化成	9,302	9,302	9,302
計	7,900	69,292	67,192
大日本セロイド	129,206	6,028	135,697
藤田	34,685	19,693	45,624
藤田	23,512	5,382	25,894
日本セロイド	4,894	4,894	4,894
藤田	2,710	2,710	2,710
大日本セロイド	4,715	4,715	4,715
中興セロイド	1,914	1,914	12,386
川島工業	720	720	720
藤田	1,353	1,353	1,353
藤田	1,814	1,814	1,814
藤田	645	645	845
藤田	15,985	15,985	15,985
計	195,228	87,907	203,135
東京	650	650	650
藤田	34,687	34,687	34,687
計	217,785	117,849	355,634

セロイドの生産高は、(一)セロイドの需要の増加、(二)生産効率の向上、(三)生産設備の増強、(四)生産管理の改善、(五)生産コストの削減、(六)生産環境の整備、(七)生産者の努力、(八)生産者の協力の結果と見られる。

